愛知県名古屋飛行場(あいち航空ミュージアム含む)指定管理者運営モニタリング結果
(2025年度)

１　施設の概要

施設名　：　愛知県名古屋飛行場（通称：県営名古屋空港）
所在地　：　西春日井郡豊山町
設置根拠：　愛知県名古屋飛行場条例（2005 年 2 月 17 日　供用開始）
設置目的：　航空交通の発達に資するため
施設概要：　敷地面積　約 172ｈａ
　　主な建物　ターミナルビル、立体駐車場、管理庁舎
　　駐車場　　1,350 台
　　運用時間　午前 7 時から午後 10 時まで

施設名　：　あいち航空ミュージアム
所在地　：　西春日井郡豊山町大字豊場（県営名古屋空港内）
設置根拠：　愛知県名古屋飛行場条例（2017 年 11 月 30 日　供用開始）
設置目的：　航空交通の発達に資するため
施設概要：　延床面積　約 7,900 ㎡
　　主な建物　あいち航空ミュージアム
　　駐車場　　大型バス専用駐車場 10 台
　　開館時間　午前 10 時～午後５時（最終入館は閉館の 30 分前）
　　休館日　　火曜日・水曜日（祝日や振替休日の場合は翌日以降の最初の平日）

２　指定管理概要

指定管理者名　　名古屋空港ビルディング株式会社
指定期間　　2024 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日まで
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況
【愛知県名古屋飛行場】
　空港の利用促進につながるイベントの開催(コンサート、ミニギャラリー計 15 回開催、季節に合わせた館内装飾、出発旅客へのお見送り活動など)。
　学校行事などの受入れ(地元の保育園・幼稚園・小学校の展望デッキ・格納庫見学３回実施)。
【あいち航空ミュージアム】
　利用促進への取組(各種イベント、展示、作品展、講演会など計 16 回実施)。
　サイエンスラボ・職業体験の活用(年 3 回メニューを変更して実験教室、工作教室を開催。パイロット体験、整備士体験の職業体験を開催。)

３　利用状況

区分	2025 年度 実績値(①)	2024 年度 実績値(②)	増減 (①－②)
コミューター航空旅客数	892,837 人	905,801 人	△12,964 人
国際ビジネス飛来機数	59 機	52 機	7 機
着陸回数	約 31,590 回	約 30,890 回	700 回
あいち航空ミュージアム来場者数	162,361 人	159,642 人	2,719 人

4　収支状況

【愛知県名古屋飛行場】　（単位:千円）

区分		2025年度		2024年度		増減（①－②）
		計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計		948,953	952,471	988,743	995,470	△42,999
	利用料金収入	－	－	－	－	－
	指定管理料	948,953	952,471	988,743	995,470	△42,999
	その他	－	－	－	－	－
支出		948,953	927,044	988,743	943,125	△16,081
収支差		0	25,427	0	52,345	△26,918

【あいち航空ミュージアム】　（単位:千円）

区分		2025年度		2024年度		増減（①－②）
		計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計		248,494	251,591	254,414	251,254	337
	利用料金収入	57,330	60,427	63,250	60,090	337
	指定管理料	191,164	191,164	191,164	191,164	0
支出		244,110	242,279	254,360	241,259	1,020
収支差		4,384	9,312	54	9,995	△683

5　モニタリング結果

（1）総合評価

評価	評価内容
A	施設の管理運営業務全般について、県の求める水準どおりの管理が行われている。

（2）区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	条例、規則、基本協定等に基づき、資格者の配置や情報管理、法令遵守、利用者の平等な利用の確保について適正に実施している。
施設の適正な管理	A	適正な業務実施体制が確保され、空港およびミュージアムの施設、設備全般について適正に維持管理がなされている。事案に応じた適切な警備体制もとられ、利用者の安全確保が図られている。
サービスの維持・向上	A	空港HP始め各種媒体を活用しての情報提供や利用促進につながる各種イベント等を開催して利用者向けのサービスの維持向上に積極的に取り組んでいる。
運営等の安定性	A	会社全体の財務体制は健全であり、職員への研修・人材の育成、文書管理、経理処理も適切に行っている。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。（協定書等の水準）
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

（３）今後の対応等

施設の管理運営全般について県の求める水準どおりの管理が行われている。
今後もこの水準を維持しさらなる向上を目指して、管理運営状況を適切に確認把握して指導をしていく。

６　利用者からの反応

愛知県名古屋飛行場、あいち航空ミュージアムともに、アンケートによる利用者満足度調査を適切に実施している。

【愛知県名古屋飛行場】

・年末年始の通常期 10 日間、混雑期 10 日間の計 20 日間、QR コードを利用した WEB アンケート方式での調査を実施した。
・空港全体の満足度は両期間とも 80%を超えて高水準であった。
・「コンパクトで利用しやすい」「空港へのアクセスが良い」という意見がある一方で、バスの本数不足や運行時刻が航空ダイヤと合っていないなど「公共交通機関の不便さ」に対する意見のほか「施設が古い、活気がない」という意見もあった。
・要望としては、「就航路線や便数の拡充」「バス便増加や航空ダイヤに合わせた運行」「ラウンジの設置」「売店等の拡充」という声も多く寄せられた。

【あいち航空ミュージアム】

・開館期間中(260 日)、備え付けの紙方式と QR コードを利用した WEB アンケート方式の併用による調査を実施した。
・「大変良かった・良かった」という声が 96%で、前年の 95.4%に引き続き高い水準を維持した。
・「航空機・航空産業に対する興味と関心」についても「大変高まった・高まった」という声が 96.5%となっており、こちらも前年の 94.9%に引き続いて高い水準となっている。

７　その他

特になし

○　問い合わせ先

都市・交通局航空空港課企画グループ
電話：０５２―９５４―６１３１（ダイヤルイン）
ファクシミリ：０５２―９６１―３２４７
メールアドレス：kouku@pref.aichi.lg.jp